

(学)宮崎総合学院 九州工科自動車専門学校  
2026年 授業シラバス

授業科目名	AI		科目コード	31310	
開講クラス	スポーツ・IT科	コース		学年	1年
担当教員	吉村 宗一郎		実務経験教員 ( 有 ・ <input checked="" type="radio"/> 無 )		
開講時期	前期 ・ 後期 <input checked="" type="radio"/> 通年 ・ 特別講義 ・ その他		授業コマ数	30 時間	
	<input checked="" type="radio"/> 必須 ・ 選 択 ・ 選択必須		単 位 数	2 単位	
使用 テキスト1	教材ID	100-1-001(デジタル教材)、110-1-002(デジタル教材)			
	著 者	株式会社dot			
使用 テキスト2	書 名				
	著 者				
	出版社				
参考図書					
授業形態	<input checked="" type="radio"/> 講義 ・ 演習 ・ 実習 ・ その他 ( )				
<p>&lt; 授業の目的 ・ 目標 &gt;          ・AIの正しい活用法を学び、日常生活で活かしていく。</p>					
<p>&lt; 授業の概要 ・ 授業方針 &gt;          ・デジタルテキストを中心に行い、タイムリーなAI時事問題についても学生に発表させ意見を求める。</p>					
<p>&lt; 成績基準 ・ 評価基準 &gt;          試験・提出物等・授業態度により評価を行う。          A評価(85点以上) B評価(70点以上85点未満) C評価(60点以上70点未満) D評価(60点未満)</p>					
<p>&lt; 使用問題集 ・ 注意事項 &gt;          ・AIリテラシーについてもしっかり学び、トラブルに巻き込まれないように指導していく。</p>					
<p>&lt; 授業以外に必要な学修内容、関連科目、他 &gt;</p>					

(学)宮崎総合学院 九州工科自動車専門学校  
2026年 授業シラバス

授業科目名			AI	
回	月	週	授 業 内 容	備 考
1	4	3	オリエンテーション	
2	4	4	身近なAIを知ろう1	
3	5	7	身近なAIを知ろう2	
4	5	8	身近なAIを知ろう3	
5	5	9	身近なAIを知ろう4	
6	6	10	身近なAIを知ろう5	
7	6	11	身近なAIを知ろう6	
8	6	12	身近なAIを知ろう7	
9	6	13	身近なAIを知ろう8	
10	7	14	身近なAIを知ろう9	
11	7	15	身近なAIを知ろう10	
12	7	16	身近なAIを知ろう11	
13	9	23	前期試験	
14	9	24	身近なAIを知ろう12	
15	9	25	身近なAIを知ろう13	
16	10	29	ChatGPTの活用事例を体験しながら学習しよう1	
17	10	30	ChatGPTの活用事例を体験しながら学習しよう2	
18	10	31	ChatGPTの活用事例を体験しながら学習しよう3	
19	11	32	ChatGPTの活用事例を体験しながら学習しよう4	
20	11	33	ChatGPTの活用事例を体験しながら学習しよう5	
21	11	34	ChatGPTの活用事例を体験しながら学習しよう6	
22	11	35	ChatGPTの活用事例を体験しながら学習しよう7	
23	12	36	ChatGPTの活用事例を体験しながら学習しよう8	
24	12	37	ChatGPTの活用事例を体験しながら学習しよう9	
25	12	38	ChatGPTの活用事例を体験しながら学習しよう10	
26	1	42	ChatGPTの活用事例を体験しながら学習しよう11	
27	1	43	ChatGPTの活用事例を体験しながら学習しよう12	
28	2	47	後期試験	
29	2	48	ChatGPTの活用事例を体験しながら学習しよう13	
30	3	49	ChatGPTの活用事例を体験しながら学習しよう14	

(学)宮崎総合学院 九州工科自動車専門学校  
2026年 授業シラバス

授業科目名	コミュニケーション		科目コード	3132	
開講クラス	スポーツ・IT科	コース		学年	1年
担当教員	坂崎 真理		実務経験教員 ( 有 ・ <input checked="" type="radio"/> 無 )		
開講時期	前期 ・ 後期 ・ <input checked="" type="radio"/> 通年 ・ 特別講義 ・ その他		授業コマ数	30時間	
	<input checked="" type="radio"/> 必須 ・ 選択 ・ 選択必須		単位数	2単位	
使用 テキスト1	書名	コミュニケーション技法			
	著者				
	出版社	ウイネット			
使用 テキスト2	書名	コミュニケーション検定 公式ガイドブック&問題集			
	著者				
	出版社	サーティファイ			
参考図書					
授業形態	<input checked="" type="radio"/> 講義 ・ <input checked="" type="radio"/> 演習 ・ 実習 ・ その他 ( )				
<p>〈 授業の目的 ・ 目標 〉</p> <p>・社会人として重視されるコミュニケーション能力の基本を理解し、豊富な事例演習を通して効果的な実践方法を習得する。</p>					
<p>〈 授業の概要 ・ 授業方針 〉</p> <p>・話すことの重要性、自分の考えを正しく伝えることの大切さを再認識し、ビジネスシーンや社会生活の中で「話し方」を正しく学ぶ。</p>					
<p>〈 成績基準 ・ 評価基準 〉</p> <p>試験・提出物により評価を行う。</p> <p>A評価(85点以上) B評価(70点以上85点未満) C評価(60点以上70点未満) D評価(60点未満)</p>					
<p>〈 使用問題集 ・ 注意事項 〉</p> <p>・特になし</p>					
<p>〈 授業以外に必要な学修内容、関連科目、他 〉</p> <p>・特になし</p>					

授業科目名			コミュニケーション技法	
回	月	週	授 業 内 容	備 考
1	4	4	コミュニケーションの定義	
2	4	5	コミュニケーションとは	
3	5	7	コミュニケーションしてみよう①	
4	5	8	コミュニケーションしてみよう②	
5	5	9	知識試験問題、解答、解説	
6	6	10	コミュニケーションの基本Ⅰ①	
7	6	11	コミュニケーションの基本Ⅰ②	
8	6	12	コミュニケーションの基本Ⅱ①	
9	6	13	コミュニケーションの基本Ⅱ②	
10	7	15	知識試験問題、解答、解説	
11	7	16	発声・発音を身につけよう①	
12	7	17	発声・発音を身につけよう②	
13	8	23	知識試験問題、解答、解説	
14	9	24	前期試験	
15	9	27	正しい日本語を身につけようⅠ②	
16	10	30	正しい日本語を身につけようⅡ	
17	10	31	正しい日本語を身につけようⅢ	
18	11	32	知識試験問題、解答、解説	
19	11	33	話すときの心構えを理解しようⅠ	
20	11	34	話すときの心構えを理解しようⅡ	
21	11	35	話すときの心構えを理解しようⅢ	
22	12	37	知識試験問題、解答、解説	
23	12	38	効果的な話し方を身につけようⅠ	
24	12	39	効果的な話し方を身につけようⅡ	
25	1	44	後期試験	
26	2	47	効果的な表現力を身につけようⅠ	
27	2	48	効果的な表現力を身につけようⅡ	
28	3	49	効果的な表現力を身につけようⅢ	
29	3	50	知識試験問題、解答、解説	
30	3	51	総合演習	

(学)宮崎総合学院 九州工科自動車専門学校  
2026年 授業シラバス

授業科目名	ビジネス実務基礎		科目コード	3138	
開講クラス	スポーツ・IT科	コース		学年	1年
担当教員	坂崎 真理		実務経験教員 ( 有 ・ <input checked="" type="radio"/> 無 )		
開講時期	前期 ・ 後期 <input checked="" type="radio"/> 通年 ・ 特別講義 ・ その他		授業コマ数	30時間	
	<input checked="" type="radio"/> 必須 ・ 選択 ・ 選択必須		単位数	2単位	
使用 テキスト1	書名	ビジネス著作権検定 BASIC 初級			
	著者				
	出版社	ウイネット			
使用 テキスト2	書名	コミュニケーション検定 公式ガイドブック&問題集			
	著者				
	出版社	サーティファイ			
参考図書					
授業形態	<input checked="" type="radio"/> 講義 ・ 演習 ・ 実習 ・ その他 ( )				
<p>〈 授業の目的 ・ 目標 〉</p> <p>・著作権のルールについて基本的な理解をし、ビジネスシーンや日常生活で求められる著作権について知識と判断力を身につける。</p>					
<p>〈 授業の概要 ・ 授業方針 〉</p> <p>・テキストで著作権の基礎を正しく学ぶ。適切な判断力が身につき、検定合格後に実生活で活用できるように学生の理解度を計りながら学習を進める。</p>					
<p>〈 成績基準 ・ 評価基準 〉</p> <p>試験・提出物により評価を行う。</p> <p>A評価(85点以上) B評価(70点以上85点未満) C評価(60点以上70点未満) D評価(60点未満)</p>					
<p>〈 使用問題集 ・ 注意事項 〉</p> <p>・特になし</p>					
<p>〈 授業以外に必要な学修内容、関連科目、他 〉</p> <p>・特になし</p>					

授業科目名			ビジネス著作権	
回	月	週	授 業 内 容	備 考
1	4	3	著作権とはなにか	
2	4	4	著作権の性質	
3	5	7	著作権法の目的	
4	5	8	著作権で保護されるもの	
5	5	9	著作権の定義	
6	6	10	著作物の例示	
7	6	11	二次的著作物	
8	6	12	著作者の定義	
9	6	13	著作者の例外	
10	7	14	著作者と著作権者	
11	7	15	著作権の内容	
12	7	16	著作者人格権	
13	9	23	公表権	
14	9	24	前期試験	
15	9	25	同一性保持権	
16	10	29	一身専属性	
17	10	30	財産権としての著作権の内容	
18	10	31	複製権	
19	11	32	上演権及び演奏権、上映権	
20	11	33	公衆送信権等	
21	11	34	貸与権、譲渡権、頒布権	
22	11	35	二次的著作物に関する権利	
23	12	36	著作権の保護期間	
24	12	37	国際的保護	
25	12	38	著作権の譲渡	
26	1	42	勝手に使える場合がある	
27	1	44	後期試験	
28	2	47	著作隣接権、著作隣接権者	
29	2	48	著作権の侵害	
30	3	49	著作権に関連する制度	

授業科目名	ビジョントレーニング		科目コード	3133	
開講クラス	スポーツIT科	コース		学年	1年
担当教員	山本 光将		実務経験教員 ( 有 ・ <input checked="" type="radio"/> 無 )		
	野球指導歴 2009年4月～2021年3月 九州ベースボールアカデミー 2021年4月～現在				
開講時期	前期 ・ 後期 ・ <input checked="" type="radio"/> 通年 ・ 特別講義 ・ その他		授業コマ数	25 時間	
	<input checked="" type="radio"/> 必須 ・ 選択 ・ 選択必須		単位数	1 単位	
使用テキスト1	書名				
	著者				
	出版社				
使用テキスト2	書名				
	著者				
	出版社				
参考図書					
授業形態	<input checked="" type="radio"/> 講義 ・ 演習 ・ 実習 ・ その他 ( )				
< 授業の目的 ・ 目標 > ・ 日常や特にスポーツ選手で重要な目の使い方、視覚(ビジョン)の知識とトレーニング方法を身につける。					
< 授業の概要 ・ 授業方針 > ・ 視覚(ビジョン)の重要性をテキストや実践で学んでいく。					
< 成績基準 ・ 評価基準 > ・ 主に出席率。試験による評価を行う。					
< 使用問題集 ・ 注意事項 > ・ DOT TO DOT ・ Hidden Picture					
< 授業以外に必要な学修内容、関連科目、他 > ・ 野球理論に繋がる。ボールを目で追う行為等はビジョントレーニングに繋がる意識を持たせる。					

授業科目名			ビジョントレーニング I	
回	月	週	授 業 内 容	備 考
1	4	3	ビジョントレーニングとパフォーマンス	
2	4	4	ビジョントレーニングとパフォーマンス	
3	5	7	ビジョントレーニングとパフォーマンス	
4	5	8	ビジョントレーニングとパフォーマンス	
5	6	10	ビジョントレーニングとパフォーマンス	
6	6	11	ビジョントレーニング基礎	
7	6	12	ビジョントレーニング基礎	
8	6	13	ビジョントレーニング基礎	
9	7	14	ビジョントレーニング基礎	
10	7	15	ビジョントレーニング基礎	
11	7	16	ビジョントレーニング基礎	
12	7	17	ビジョントレーニング基礎	
13	9	23	ビジョントレーニング基礎	
14	9	24	前期試験	
15	9	25	ビジョントレーニング応用	
16	9	27	ビジョントレーニング応用	
17	10	28	ビジョントレーニング応用	
18	10	29	ビジョントレーニング応用	
19	10	30	ビジョントレーニング応用	
20	11	32	ビジョントレーニング応用	
21	11	35	ビジョントレーニング実践	
22	12	37	ビジョントレーニング実践	
23	1	44	後期試験	
24	2	47	ビジョントレーニング実践	
25	2	48	ビジョントレーニング実践	

(学)宮崎総合学院 九州工科自動車専門学校  
2026年 授業シラバス

授業科目名	プレゼンテーション基礎	科目コード	3136		
開講クラス	スポーツ・IT科	コース		学年	1年
担当教員	犬童 五月		実務経験教員 ( 有 ・ 無 )		
	実務経験内容 2001年3月～ ITインストラクター 2021年4月～本校				
開講時期	前期 ・ 後期 ( 通年 ) ・ 特別講義 ・ その他		授業コマ数	55時間	
	( 必須 ) ・ 選 択 ・ 選択必須		単 位 数	3単位	
使用 テキスト1	書 名	PowerPoint2021クイックマスター			
	著 者				
	出版社	ウイネット			
使用 テキスト2	書 名	プレゼンテーション技能認定試験問題集(2021対応)			
	著 者				
	出版社	サーティファイ			
参考図書					
授業形態	( 講義 ) ・ 演習 ・ ( 実習 ) ・ その他 ( )				
< 授業の目的 ・ 目標 > プレゼンテーション作成ソフトPowerPoint2021の実習を通して、プレゼン資料作成の全般について学習する。 また、サーティファイのプレゼンテーション技能認定試験合格を目指す。					
< 授業の概要 ・ 授業方針 > テキストを中心に実習形式で進め、各章ごとに理解度の確認を行っていく。 検定取得のための模擬試験対策を行う。 PowerPointで資料を作成後、時間内での発表を行う。					
< 成績基準 ・ 評価基準 > 試験、プレゼンテーション、実習態度により評価を行う。 A評価(85点以上)、B評価(70点以上85点未満)、C評価(60点以上70点未満)、D評価(60点未満)					
< 使用問題集 ・ 注意事項 > データをダウンロードして行う					
< 授業以外に必要な学修内容、関連科目、他 >					

授業科目名			プレゼンテーション基礎	
回	月	週	授 業 内 容	備 考
1	11	35	PowerPointの基本操作	
2	11	36	文字やスライドの編集	
3	11	36	文字やスライドの編集	
4	12	36	文字やスライドの編集	
5	12	36	表やグラフ、オブジェクトの作成	
6	12	36	表やグラフ、オブジェクトの作成	
7	12	37	表やグラフ、オブジェクトの作成	
8	12	37	表示効果とハイパーリンク	
9	12	37	表示効果とハイパーリンク	
10	12	37	スライドショーの実行	
11	12	37	プレゼンテーションのカスタマイズ	
12	12	38	プレゼンテーションのカスタマイズ	
13	12	38	プレゼンテーションのカスタマイズ	
14	12	38	SmartArtの活用	
15	12	38	オブジェクトや表、グラフの活用	
16	12	38	オブジェクトや表、グラフの活用	
17	12	38	オブジェクトや表、グラフの活用	
18	12	39	プレゼンテーションの動作の設定	
19	12	39	プレゼンテーションの動作の設定	
20	12	39	プレゼンテーション	
21	12	39	総合学習問題	
22	12	39	総合学習問題	
23	12	39	総合学習問題	
24	1	42	総合学習問題	
25	1	42	総合学習問題	
26	1	42	発表用プレゼンテーションの作成	
27	1	43	発表用プレゼンテーションの作成	
28	1	43	発表用プレゼンテーションの作成	
29	1	43	発表用プレゼンテーションの作成	
30	1	43	発表用プレゼンテーションの作成	
31	1	43	発表用プレゼンテーションの作成	

授業科目名			プレゼンテーション基礎	
回	月	週	授 業 内 容	備 考
32	1	44	発表用プレゼンテーションの作成	
33	1	44	発表用プレゼンテーションの作成	
34	1	44	発表用プレゼンテーションの作成	
35	1	44	後期試験	
36	2	47	発表用プレゼンテーションの作成	
37	2	47	発表用プレゼンテーションの作成	
38	2	47	発表用プレゼンテーションの作成	
39	2	47	評価と振り返り	
40	2	47	評価と振り返り	
41	2	47	プレゼンテーション技能認定試験初級問題集	
42	2	48	プレゼンテーション技能認定試験初級問題集	
43	2	48	プレゼンテーション技能認定試験初級問題集	
44	2	48	プレゼンテーション技能認定試験初級問題集	
45	3	49	プレゼンテーション技能認定試験初級問題集	
46	3	49	プレゼンテーション技能認定試験初級問題集	
47	3	49	プレゼンテーション技能認定試験初級問題集	
48	3	49	プレゼンテーション技能認定試験初級問題集	
49	3	49	プレゼンテーション技能認定試験初級問題集	
50	3	49	プレゼンテーション技能認定試験初級問題集	
51	3	50	プレゼンテーション技能認定試験初級問題集	
52	3	50	プレゼンテーション技能認定試験初級問題集	
53	3	50	プレゼンテーション技能認定試験初級問題集	
54	3	50	プレゼンテーション技能認定試験初級問題集	
55	3	50	プレゼンテーション技能認定試験初級検定	

(学)宮崎総合学院 九州工科自動車専門学校  
2026年 授業シラバス

授業科目名	メンタルトレーニング		科目コード	3134	
開講クラス	スポーツIT科	コース		学年	1年
担当教員	吉村 大佑		実務経験教員 ( <input checked="" type="checkbox"/> 有 ・ <input type="checkbox"/> 無 )		
	野球指導歴 2026年3月～現在				
開講時期	前期・後期 <input checked="" type="checkbox"/> 通年 ・特別講義 ・その他		授業コマ数	25 時間	
	<input checked="" type="checkbox"/> 必須 ・ <input type="checkbox"/> 選択 ・ <input type="checkbox"/> 選択必須		単位数	1 単位	
使用 テキスト1	書名	最新科学が教えるスポーツメンタル入門			
	著者	畑瀬研斗 阿部健二 小川紗綾佳 台本尊之 中田真司 高谷秀司 若松佳			
	出版社	株式会社 イーストプレス			
使用 テキスト2	書名				
	著者				
	出版社				
参考図書					
授業形態	<input checked="" type="checkbox"/> 講義 ・ <input type="checkbox"/> 演習 ・ <input type="checkbox"/> 実習 ・ その他 ( )				
< 授業の目的・目標 > ・スポーツに必要なメンタルについて学ぶ ・自らのメンタルの特性を理解し、コントロールできるようにする。					
< 授業の概要・授業方針 > ・ワークシートやグループワークを用い、自らのメンタルの状態を言語化しやすくすることで自分だけでなく、他社への理解も深める。					
< 成績基準・評価基準 > ・定期テストで評価する。					
< 使用問題集・注意事項 >					
< 授業以外に必要な学修内容、関連科目、他 >					

授業科目名			メンタルトレーニング	
回	月	週	授業内容	備考
1	4	3	脳とメンタルの関係	
2	4	4	集中力と脳の関係	
3	5	6	脳科学から見た大切な心掛け	
4	5	8	スポーツと脳の最先端研究	
5	5	10	モチベーションを上げるわくわくドリブン	
6	6	11	脳の構造は人類共通。ところがメンタルは？	
7	6	13	メンタルの特性を知る	
8	7	15	メンタルは強い？弱い？	
9	7	17	メンタルとパフォーマンスの関係	
10	8	22	自分を知るためには価値観が大切。やる気の一つ「内発的モチベーション」	
11	9	24	前期試験	
12	9	26	あなたは「快樂追求型」？それとも「苦痛回避型」？	
13	10	28	優位感覚を自分の競技に活かす	
14	10	30	本番で安定したパフォーマンスを出すための「準備力」	
15	11	32	コミュニケーションとメンタルの関係性	
16	11	34	自信とやる気を育てる「考え方」と「意識の向け方」	
17	11	35	チーム全体の空気感を高める	
18	12	36	メンタルは自分でコントロールできる	
19	12	37	「からだ」「ことば」「いしき」を変化させる	
20	1	42	「からだ」を活用、「ことば」を活用	
21	1	44	後期試験	
22	2	47	「いしき」を活用	
23	2	48	ゾーンの作り方	
24	3	49	音楽がメンタル&パフォーマンスを向上させる	
25	3	50	スポーツメンタルのまとめ	

(学)宮崎総合学院 九州工科自動車専門学校  
2026年 授業シラバス

授業科目名	就職支援 1		科目コード	3139	
開講クラス	スポーツIT科	コース		学年	1年
担当教員	瀬尾 翔汰		実務経験教員 ( 有 ・ <input checked="" type="radio"/> 無 )		
開講時期	前期 ・ 後期 <input checked="" type="radio"/> 通年 ・ 特別講義 ・ その他		授業コマ数	25 時間	
	<input checked="" type="radio"/> 必須 ・ 選択 ・ 選択必須		単位数	1 単位	
使用テキスト1	書名	一般常識問題集			
	著者	就職試験情報研究会			
	出版社	株式会社 一ツ橋書店			
使用テキスト2	書名				
	著者				
	出版社				
参考図書					
授業形態	<input checked="" type="radio"/> 講義 ・ 演習 ・ 実習 ・ その他 ( )				
< 授業の目的 ・ 目標 > 就職試験で課される一般常識問題の対策をする。					
< 授業の概要 ・ 授業方針 > ・ ワークシートやグループワークを用い、自らの弱点を克服していく。					
< 成績基準 ・ 評価基準 > ・ 定期テストで評価する。					
< 使用問題集 ・ 注意事項 >					
< 授業以外に必要な学修内容、関連科目、他 >					

授業科目名			就職支援 1	
回	月	週	授 業 内 容	備 考
1	4	3	初級コース	
2	4	4	初級コース	
3	5	6	初級コース	
4	5	8	初級コース	
5	5	10	初級コース	
6	6	11	初級コース	
7	6	13	初級コース	
8	7	15	初級コース	
9	7	17	初級コース	
10	8	22	初級コース	
11	9	24	前期試験	
12	9	26	中級コース	
13	10	28	中級コース	
14	10	30	中級コース	
15	11	32	中級コース	
16	11	34	中級コース	
17	11	35	中級コース	
18	12	36	中級コース	
19	12	37	中級コース	
20	1	42	中級コース	
21	1	43	中級コース	
22	2	47	後期試験	
23	2	48	中級コース	
24	3	49	中級コース	
25	3	50	中級コース	

(学)宮崎総合学院 九州工科自動車専門学校  
2026年 授業シラバス

授業科目名	文書作成基礎		科目コード	3135	
開講クラス	スポーツ・IT科	コース		学年	1年
担当教員	犬童 五月		実務経験教員 (有) ・ 無 )		
	実務経験内容 2001年3月～ ITインストラクター 2021年4月～本校				
開講時期	前期 ・ 後期 (通年) ・ 特別講義 ・ その他		授業コマ数	53時間	
	(必須) ・ 選択 ・ 選択必須		単位数	3単位	
使用テキスト1	書名	Word2021クイックマスター(基本)			
	著者				
	出版社	ウイネット			
使用テキスト2	書名	Word文書処理技能認定試験3級問題集(2021対応)			
	著者				
	出版社	サーティファイ			
参考図書					
授業形態	(講義) ・ 演習 ・ (実習) ・ その他 ( )				
<p>&lt; 授業の目的 ・ 目標 &gt; Word2021の実習を通して、文書作成の全般について学習する。 またサーティファイのWord文書処理技能認定試験の合格を目指す。</p>					
<p>&lt; 授業の概要 ・ 授業方針 &gt; テキストを中心に実習形式で進め、各章ごとに理解度の確認を行っていく。 検定取得のための模擬試験対策を行う。 社会に出て役立つようなWord文書の作成方法を身につける。</p>					
<p>&lt; 成績基準 ・ 評価基準 &gt; 試験、提出物等、実習態度により評価を行う。 A評価(85点以上)、B評価(70点以上85点未満)、C評価(60点以上70点未満)、D評価(60点未満)</p>					
<p>&lt; 使用問題集 ・ 注意事項 &gt; データをダウンロードして行う</p>					
<p>&lt; 授業以外に必要な学修内容、関連科目、他 &gt;</p>					

授業科目名			文書作成基礎	
回	月	週	授 業 内 容	備 考
1	4	3	(基本)Wordの画面構成、画面の操作、文字の入力の基本操作	
2	4	3	文書の作成と編集、印刷	
3	4	3	文書の作成と編集、印刷	
4	4	4	文書の作成と編集、印刷	
5	4	4	文書の作成と編集、印刷	
6	4	4	文書の作成と編集、印刷	
7	4	4	表を使った文書の作成	
8	4	4	表を使った文書の作成	
9	5	7	表を使った文書の作成	
10	5	7	表を使った文書の作成	
11	5	7	表を使った文書の作成	
12	5	7	図形や画像を使った文書の作成	
13	5	7	図形や画像を使った文書の作成	
14	5	8	図形や画像を使った文書の作成	
15	5	8	図形や画像を使った文書の作成	
16	5	8	図形や画像を使った文書の作成	
17	5	8	基本総合学習問題	
18	5	8	基本総合学習問題	
19	6	10	基本総合学習問題	
20	6	10	基本総合学習問題	
21	6	10	基本総合学習問題	
22	6	10	基本総合学習問題	
23	6	10	Word文書処理技能認定試験3級問題集・解答	
24	6	10	Word文書処理技能認定試験3級問題集・解答	
25	6	11	Word文書処理技能認定試験3級問題集・解答	
26	6	11	Word文書処理技能認定試験3級問題集・解答	
27	6	11	Word文書処理技能認定試験3級問題集・解答	
28	6	11	Word文書処理技能認定試験3級問題集・解答	
29	6	11	Word文書処理技能認定試験3級問題集・解答	
30	6	11	Word文書処理技能認定試験3級問題集・解答	
31	6	12	Word文書処理技能認定試験3級問題集・解答	



(学)宮崎総合学院 九州工科自動車専門学校  
2026年 授業シラバス

授業科目名	表計算基礎		科目コード	3137	
開講クラス	スポーツ・IT科	コース		学年	1年
担当教員	犬童 五月		実務経験教員 (有 ・ 無 )		
	実務経験内容 2001年3月～ ITインストラクター 2021年4月～本校				
開講時期	前期 ・ 後期 (通年) ・ 特別講義 ・ その他		授業コマ数	53時間	
	(必須) ・ 選択 ・ 選択必須		単位数	3単位	
使用テキスト1	書名	Excel2021クイックマスター(基本・応用)			
	著者				
	出版社	ウイネット			
使用テキスト2	書名	Excel表計算処理技能認定試験3級、2級問題集(2021対応)			
	著者				
	出版社	ウイネット			
参考図書					
授業形態	(講義) ・ 演習 ・ (実習) ・ その他 ( )				
<p>&lt; 授業の目的 ・ 目標 &gt; Excel2021の実習を通して、表計算の全般について学習する。 またサーティファイのExcel表計算処理技能認定試験の合格を目指す。</p>					
<p>&lt; 授業の概要 ・ 授業方針 &gt; テキストを中心に実習形式で進め、各章ごとに理解度の確認を行っていく。 検定取得のための模擬試験対策を行う。 社会に出て役立つようなExcel表計算を身につける。</p>					
<p>&lt; 成績基準 ・ 評価基準 &gt; 試験、提出物等、実習態度により評価を行う。 A評価(85点以上)、B評価(70点以上85点未満)、C評価(60点以上70点未満)、D評価(60点未満)</p>					
<p>&lt; 使用問題集 ・ 注意事項 &gt; データをダウンロードして行う</p>					
<p>&lt; 授業以外に必要な学修内容、関連科目、他 &gt;</p>					

授業科目名			表計算基礎	
回	月	週	授 業 内 容	備 考
1	7	16	(基本)Excelの画面構成、画面の操作、データ入力の基本操作	
2	7	16	Excelの画面構成、画面の操作、データ入力の基本操作	
3	7	16	Excelの画面構成、画面の操作、データ入力の基本操作	
4	7	16	データの編集と表の編集、ブックの印刷	
5	7	17	データの編集と表の編集、ブックの印刷	
6	7	17	データの編集と表の編集、ブックの印刷	
7	7	17	データの編集と表の編集、ブックの印刷	
8	8	23	練習問題	
9	9	23	練習問題	
10	9	23	グラフと図形の作成	
11	9	23	グラフと図形の作成	
12	9	24	前期試験	
13	9	25	グラフと図形の作成	
14	9	25	グラフと図形の作成	
15	9	25	練習問題	
16	9	25	ブックの利用と管理	
17	9	25	ブックの利用と管理	
18	9	27	ブックの利用と管理	
19	9	27	ブックの利用と管理	
20	9	27	ブックの利用と管理	
21	9	27	練習問題	
22	9	27	関数	
23	10	28	関数	
24	10	28	関数	
25	10	28	関数	
26	10	28	関数	
27	10	28	関数	
28	10	29	関数	
29	10	29	練習問題	
30	10	29	データベース機能	
31	10	30	データベース機能	



(学)宮崎総合学院 九州工科自動車専門学校  
2026年 授業シラバス

授業科目名	野球理論 I		科目コード	3131	
開講クラス	スポーツIT科	コース		学年	1年
担当教員	山本 光将		実務経験教員 ( <input checked="" type="radio"/> 有 ・ 無 )		
	野球指導歴 2009年4月～2021年3月 九州ベースボールアカデミー 2021年4月～現在				
開講時期	前期 ・ 後期 <input checked="" type="radio"/> 通年 ・ 特別講義 ・ その他		授業コマ数	25 時間	
	<input checked="" type="radio"/> 必須 ・ 選択 ・ 選択必須		単位数	1 単位	
使用テキスト1	書名				
	著者				
	出版社				
使用テキスト2	書名				
	著者				
	出版社				
参考図書					
授業形態	講義 ・ 演習 ・ <input checked="" type="radio"/> 実習 ・ その他 ( )				
< 授業の目的 ・ 目標 > ・ 礼節を身につけ人間の形成を図る事。 ・ 目標はクラブ野球選手権優勝。都市対抗予選突破という明確な目標を持ち、日々努力していく事。					
< 授業の概要 ・ 授業方針 > ・ 元気が良く、礼節が良いチームを目指し、常に全カプレーを実践し、状況に応じて選手自ら考え行動できる選手の育成。					
< 成績基準 ・ 評価基準 > ・ 主に出席率。練習態度。練習意欲、協調性を評価基準とする。 ※野球技術の優劣は評価の対象としない。					
< 使用問題集 ・ 注意事項 > ・ 野球ルール規則集					
< 授業以外に必要な学修内容、関連科目、他 > オープン戦。審判講習。 各公式試合参加。					

授業科目名			野球理論 I	
回	月	週	授 業 内 容	備 考
1	4	3	オリエンテーション	
2	4	4	前期目標設定	
3	5	7	マンダラーチャート作成	
4	5	8	マンダラーチャート作成	
5	6	10	マンダラーチャート作成	
6	6	11	試合反省、目標設定	
7	6	12	試合動画による検証	
8	6	13	試合反省、目標設定	
9	7	14	試合動画による検証	
10	7	15	試合反省、目標設定	
11	7	16	試合動画による検証	
12	7	17	試合反省、目標設定	
13	9	23	試合動画による検証	
14	9	24	試合反省、目標設定	
15	9	25	試合動画による検証	
16	9	27	試合反省、目標設定	
17	10	28	試合動画による検証	
18	10	29	試合反省、目標設定	
19	10	30	試合動画による検証	
20	11	32	試合反省、目標設定	
21	11	35	試合動画による検証	
22	12	37	試合反省、目標設定	
23	1	43	試合動画による検証	
24	2	47	試合反省、目標設定	
25	2	48	試合動画による検証	